

京都大学大学院文学研究科附属文化遺産学・人文知連携センター
助教 募集要項

令和3年10月22日

職種	助教
募集人員	1名
勤務場所	京都大学大学院文学研究科附属文化遺産学・人文知連携センター 人文知連携拠点（所在地：京都市左京区吉田本町）
専門分野	人文社会系分野
職務内容	・人文社会系のデジタル的研究手法の普及 ・人文知連携業務の推進（専修横断共同研究の推進、シンポジウム等催しの運営など） ・附属文化遺産学・人文知連携センターの提供する講義、あるいは文学研究科・文学部の専門領域に関わる実習、演習、講読などの担当
応募資格	次の条件のすべてを満たすこと （1）当該専門分野における博士の学位を有するか、それに準ずる研究業績を有すること （2）統計的手法、量的調査、コーパス、Webマイニング等のデジタル的研究手法のいずれかについて十分な知識と実践力があること （3）文学部文学研究科の成果公開サイト（ https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/ceschi/ces-top_page/ ）の設計・改善についての業者への指示、データ作成・入力の主導などができること （4）国籍は問わないが、本拠点運営に関連する各種業務を遂行するのに支障をきたさない程度の英語能力および日本語能力を有することが望ましい
採用予定日	令和4年2月1日以降のなるべく早い時期
任期	2年（再任する場合がある。ただし再任の場合にあっては1年、1回限り）
試用期間	あり（6ヶ月）
勤務形態	専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当） 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日、夏季一斉休業日
給与等・手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	以下の応募書類を提出すること （1）履歴書（高校卒業以降の学歴・職歴を記載し、電話番号・電子メールアドレス、所属学会等も記入のこと） （2）研究業績一覧（学術論文〔査読有〕・学術論文〔査読無〕・著書・その他に分け、発表順に記載） （3）主たる研究業績（抜き刷り・コピー可）3編（各編に1,000字程度の要旨を付すこと） （4）これまでの研究の概要（1,500字程度） （5）京都大学大学院文学研究科附属文化遺産学・人文知連携センターにおける研究・教育・業務についての抱負（1,500字程度） （6）応募者の上記業務に関する能力・実績についての推薦書1通

	<p>※提出書類は、封筒の表に「助教（人文知連携拠点）」と朱書きのうえ、下記宛先に簡易書留など、発送履歴を確認できる手段で送付のこと（宛先）</p> <p>〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科 総務掛 宛</p>
応募締切	令和3年11月19日（金）17:00必着
選考方法	<p>提出書類に基づいて選考する</p> <p>書類選考通過者には別途、面接の詳細を連絡する</p> <p>面接の際の交通費・滞在費等は応募者の自己負担</p>
問い合わせ先	<p>人文知連携拠点 事務局</p> <p>E-mail : ceschi_jinji * ceschi.bun.kyoto-u.ac.jp</p> <p>・問い合わせは、電子メールによるものに限る（*を@に変換してください）</p> <p>※選考に関する問い合わせには応じない</p>
その他	<p>提出された書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。住所を記入した返信用レターパックが同封されていれば、主たる業績3点を返却します。</p> <p>若手研究者の積極的な応募を期待します。</p> <p>また、京都大学は男女共同参画を推進しています。</p> <p>女性研究者の積極的な応募を期待します。本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。なお、出産又は育児により研究を中断した期間がある場合、応募者の申し出により、研究業績の審査において考慮します。</p> <p>採用後は、文学系に属し、文学研究科附属文化遺産学・人文知連携センター人文知連携拠点において勤務します。</p> <p>京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。</p>